

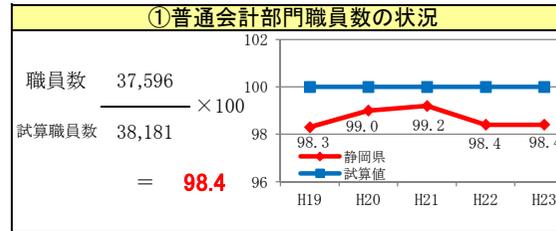
参考指標による職員数等の現状・分析シート

静岡県

<基本データ>

団体名	静岡県
人口(H23.3.31)	3,760,801 人
面積(H23.10.1)	7,781 km ²
全職員数(H23.4.1)	38,725 人
普通会計部門	37,596 人
一般行政部門	5,688 人
教育部門	25,047 人
警察部門	6,861 人
公営企業等会計部門	1,129 人
財力指数(H22)	0.71

※教育・警察の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。



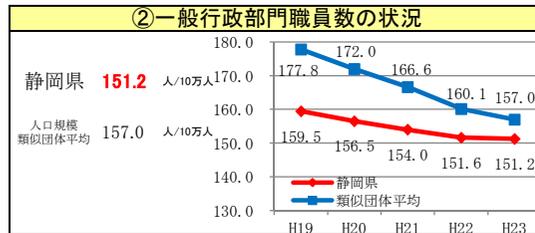
※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 静岡県 の状況を表しています。
- ・細線(青)は都道府県の平均値等を表しています。

①普通会計部門職員数の状況

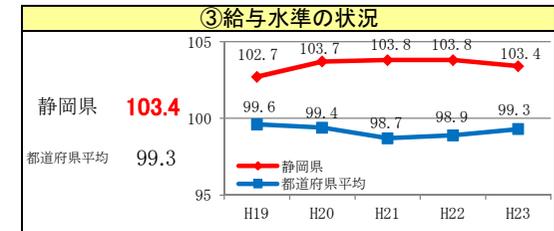
98.4



※人口10万人当たりの職員数を示しています。

151.2 人

②一般行政部門職員数の状況



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

103.4

③給与水準の状況

<分析欄>

【①普通会計職員数の状況】

一般行政部門については②に記載のとおり、平成9年度以降定員管理計画を策定し、適正な定員管理を行っている。

一般行政部門以外の教育及び警察については、行政需要の動向を見極めながら適正な管理を行っている。

【②一般行政部門職員数の状況】

平成9年度以降、行政の生産性の向上により、業務の質を向上させながら効率化を進め、組織のフラット化や出先機関の統廃合、事務の民間委託、独立行政法人化などにより、職員数の削減に取り組んできた。

その結果、平成9年4月～平成22年4月までの13年間で1,353人の職員の削減を行った。

平成22年4月以降は、同規模県と比較した人口1万人当たりの職員数が最小となることを目標に定員管理に取り組んでいる。

【③給与水準の状況】

ラスバイレス指数は、給与から諸手当を除いた給料のみで比較するため、国や他県に比べて給料の給与に占める割合(国:82%、本県:91%)が高い本県のラスバイレス指数は高くなっている。なお、給料と諸手当を含めた平均給与月額是全国第15位であり、国家公務員と比べても、平均年齢が高いにもかかわらず1万5千円以上回っている。

また、平成22年4月から組織や職位を見直し、これにあわせて給与についても「職務給の原則」を徹底すべく、職務の級の適用を新たな職に応じて定め直したところであり、今後も、職務・職責を基本に勤務実績を的確に反映した給与と制度という観点から、給与水準の適正化に引き続き努めていく。

【④その他】